

## テーマ

「職種によって支援の方向性や考えが合わなかったとき、どのように解決していますか？」

○地域が1つのチームになるには、どんな方法が有効かについて、  
「『〇〇〇』という連携があると地域がチームになっていく」に当てはまるように  
各グループで意見交換を行った。

『信頼第一』という連携

連携していくには、信頼関係が大切。そのためには、このような会議が大切。

『利用者（患者）の利益を一番に考えて、多職種それぞれが多少ず  
うずうしくコミュニケーションを取り合って情報共有する』という  
連携

『何でも話せる関係性』『意見の違いを一旦受け止めてみる』という連携

『お互いに顔が見え、ラインのようなリアルタイムでカジュアルな  
情報交換ができる』

『〇〇さんだから』という連携

お互いのことを知ることで、〇〇さんだから信頼して連携できるという関係性が構築できる。

『腹の底が見える関係』

たまには一緒に餅つきでもして、仕事以外で理解しあえる場も必要